

北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会 総会・決起集会が開催されました

6月15日(土)、JA福井県小浜支店において、北陸新幹線小浜・京都ルート建設促進同盟会総会と小浜・京都ルートの早期実現に向けた決起集会が開催され、杉本福井県知事や県選出国會議員など関係者約350人が出席しました。

総会では、令和5年度の事業、収支報告のほか、令和6年度の事業計画、収支予算を承認しました。

決起集会では、松崎会長はあいさつで「駅位置・詳細なルートの公表まであと一步のところまで来ていると感じている。国、政府与党および与党PTへの働きかけを更に強めていき、何としても小浜・京都ルートの早期実現を勝ち取りたい」と力を込めました。次に登壇した杉本福井県知事は、「今年が本当に大切な年になる。沿線の自治体、議会、経済界、すべての関係者が機運を盛り上げ国・政府・与党に対して、力強く訴えていかなければならない」と述べました。



▲挨拶する会長の松崎市長



▲ガンバロー三唱する出席者

その後、「地元との情報共有を徹底しながら調査・検討を迅速に進め、令和6年末までに新幹線小浜駅をはじめとする駅位置・詳細ルート等を公表すること。」「貸付料財源の最大限の確保(算定期間延長等)や国費の大幅な増額等により整備財源を確保するなど、着工5条件の早期解決を図ること。」「令和7年度には認可・着工し、一日も早い全線開業を実現すること。」「JR小浜線は特急が運行されておらず、新幹線開業により旅客輸送量が著しく低下する路線ではないため、経営分離される並行在来線には該当しない旨、国の考えを確認すること。」の決議を採択し、最後に小浜・京都ルートの早期実現に向け、出席者全員でガンバロー三唱を行いました。